

維新祭

県内外から踊りと太鼓の20団体500名が集結。華やかな踊りと力強い太鼓の競演が繰り広げられました。



まつりの最後は、みんなで踊ろう元祖花笠踊り。踊り手も観客も一緒になって大きな輪を作りました。



最も維新祭を盛り上げた団体（MIM）に輝いたのは初参加の岩手県奥州市「水沢民族舞踊サークルたけのこ」。しなやかな踊りで1年の農作業をコミカルに表現した「農耕踊り」で会場を盛り上げました。



夜空を彩る3,000発の花火が観客を魅了
昭和6年より続く伝統の花火大会は日本一の町民号「20号玉10連発」をはじめとした大型花火や、幻想的な創造花火など約3,000発の花火が打ち上げられ、訪れた多くの観客を魅了しました。



大石田まつり



台風の影響が心配された大石田まつり。夕方には雨がやみ、新成人による成人神輿、大桂睦会と山形連合による神輿渡御が、威勢の良い掛け声とともに多くの人であふれる本町通りを力強く練り歩きました。



町民号の打ち上げトラブルについて（おわび）

最上川花火大会のクライマックス・町民号「20号玉10連発」において、点火装置のトラブル（雨による漏電）により打ち上げが予定時刻よりも遅れてしまいました。皆様には大変ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。今後このようなことが起こらないよう、万全な準備を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
大石田まつり委員会